

キャッチ通信

第41号
令和2年11月発刊

～佐賀東部圏域で実施された緊急時支援事業の実績報告～

この事業は、2018年度より実施され、佐賀県の各圏域に於いて地域のセーフティネットの一つとして構築された支援のシステムで本年3年目になる緊急時の支援事業です。

(2019年10月から2020年9月の間5件の緊急時支援を提供しました。その中の3件を報告します。)

Aさん 50代男性 (身体)



一人暮らし、脳出血の後遺症があるアルコール依存症の身体障害者。家族とは離婚後、連絡をとることに強い拒否がある。ほとんど自宅内で過ごしており、月に一回受診やお金の引き下ろし、公共料金の支払いのためタクシーで外出する程度。本人宅には電話がなく週2、3回居宅介護が支援に入っており、連携をとりながら必要時には対応を行っている状況である。期間内に2回の実績があり、1回目は搬送先の病院で心機能不全も確認され、入院の必要性があると医師より伝えられる。しかし、本人の同意と家族の協力が得られず点滴処置後、症状は安定したため、やむを得ずキャッチが移送支援を行い自宅に戻った。2回目も同様、点滴処置後自宅に戻っている。現在は訪問看護の介入により連携強化を図っている。

Bさん 40代女性 (知的)



手帳なし。知的障害の診断あり。本人と夫、長男の三人暮らし。知的障害の長女は親子喧嘩がきっかけでGH入居となっている。今も長女との関係は修復できておらず、夫と関係もよくないためストレスを抱えている状況であった。長女の携帯メールを見てしまったことをきっかけに、気持ちのバランスを更に崩してしまい、市販の頭痛薬を過剰に服用しようとし、気持ちの矛先がわからず衝動的な行動を予測するような発言をされた。行政職員と支援員が本人に寄り添い話を聞くことで気持ちが落ち着きはじめた。ただ衝動的な発言は継続しており、自宅に戻すことは難しいと判断したため一時保護先としてGHを調整し受け入れ先までキャッチの支援員が同行した。その後は気持ちを落ち着かせる場の提供と時間の経過により、数日後は自宅に戻ることができている。

Cさん 40代男性 (精神)



母と二人暮らしで、母は70代で精神的に波がある。精神保健福祉手帳所持。本人は親子関係の悪化と服薬が出来ていないことから精神症状が出現し、数か月精神的に不安定な状況が続いていた。母に対して大声で暴言があり、母も不安定になり関係機関に相談がある。本人の状況確認のため関係機関と同行訪問し、母への傾聴支援と本人の状況確認をしている。本人も落ち着きを取り戻され緊急での病院受診には至らなかったが、定期的な状況確認と母への支援も必要と判断。緊急支援体制をつくり本人の状況にあわせて対応できるようコーディネートしている。

～新しい事業所の紹介～

お子さまの自立の力を育てます。
できることを伸ばし、できないことは一緒にトライ！

＜佐賀県指定事業＞

児童発達支援・放課後等デイサービス

運動・学習特化型療育

療育の三本柱

運動プログラム

成長期に必要なトレーニング

学習プログラム

就学前の学習の準備や学校で出る宿題などの支援を行います。

社会性の構築

集団や個別で生活していく上で必要なルールやマナーを取得したり、心豊かな人間性の向上に努めます。

リハビリ専門職員が、保育士と一緒に運動や学習、言葉のトレーニングを通してお子さま一人一人に合わせた個別・集団療育に専念します。

児童発達支援

月～土
9時～12時30分

放課後等デイサービス

月～金 15時～17時
(学校終了後～)
土・休業日 10時～16時



生徒募集中

見学、無料体験、相談大歓迎！
お気軽にお問い合わせください

 太陽のリハげんき

〒841-0032

佐賀県鳥栖市大正町784-7 佐賀屋ビル1階

TEL 0942-87-3770

季節性インフルエンザについて

新型コロナウイルス感染症の流行が懸念される中、この冬に向けてインフルエンザワクチンの需要が高まる可能性があります。

年は過去5年で最大量（最大約6300万人分）のワクチンを供給予定ですが、より必要とされる方に確実に届くようご協力をお願いします。

インフルエンザとは？

インフルエンザウイルスに感染することによって起こります。

インフルエンザに罹った人が咳やくしゃみなどをするにより

ウイルスが空気中に広がり、それを吸い込むことによって感染します。

症状は？

突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などで、のどの痛み、咳、鼻水などもみられます。

普通の風邪に比べて全身症状が強いのが特徴です。



・感染予防の3つの基本である

① 身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いの徹底をお願いします。

・予防接種にあたってはあらかじめ医療機関にお電話での予約をお願いします。

・インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がある一方で、発病を必ず防ぐわけではなく、接種時の体調などによって副反応が生じる場合があります。医師と相談の上、接種いただくとともに、接種後に体調に異変を生じた場合は医療機関にご相談いただくようお願いいたします。

ワクチンを毎年連続して接種するのはなぜ？

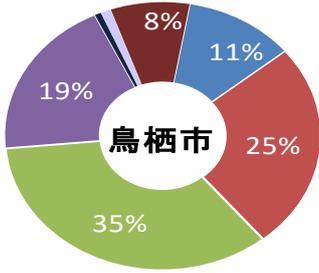
インフルエンザウイルスは毎年のように変異しながら流行しますので、ワクチンは毎年そのシーズンに流行することが予測されたウイルスを用いて製造されます。したがって毎年同じワクチン株であっても次の年のワクチン接種を検討したほうが良いと考えられます。

インフルエンザのワクチン接種後の免疫は、どのくらい続くの？

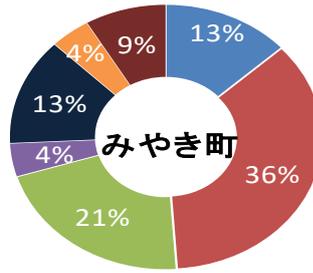
接種する人が過去にどのようにインフルエンザウイルスに感染したのか、予防接種を行ってきたのか等により個人個人で免疫環境が異なることから、免疫の持続についても大きく個人差があります。一般的に予防効果が期待できるのは接種後2週間から5か月程と考えられます。

12月までに接種を！！

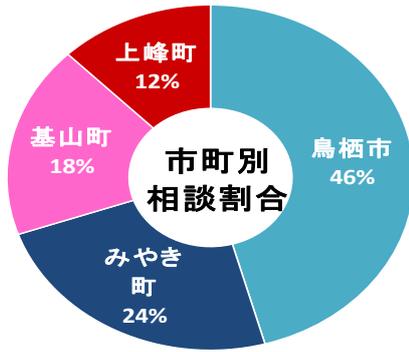
令和2年7月～令和2年9月の相談件数



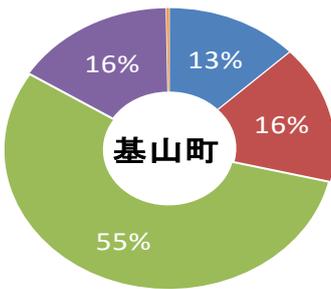
鳥栖市		
	件数	人
身体	326	25
知的	719	68
精神	995	58
発達障害	560	35
難病	19	3
重心		
高次脳	30	3
手帳なし	235	13
合計	2,884	205



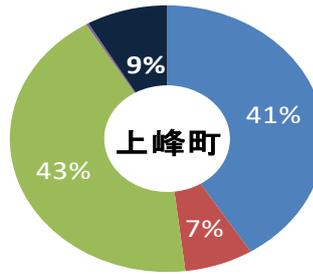
みやき町		
	件数	人
身体	200	9
知的	540	26
精神	322	17
発達障害	61	10
難病	199	4
重心	63	2
高次脳		
手帳なし	128	6
合計	1,513	74



	相談件数	相談者数
鳥栖市	2,884	205
みやき町	1,513	74
基山町	1,136	49
上峰町	779	23
合計	6,312	351



基山町		
	件数	人
身体	147	10
知的	180	12
精神	627	12
発達障害	179	14
難病		
重心	3	1
高次脳		
手帳なし		
合計	1,136	49



上峰町		
	件数	人
身体	320	5
知的	55	7
精神	337	9
発達障害	2	1
難病	65	1
重心		
高次脳		
手帳なし		
合計	779	23

※ 表中の”相談者数”及び”人”の数値は実人員

☺事業所紹介募集☺

- 事業所のアピールをキャッチ通信に載せてみませんか??
- キャッチ通信に掲載希望の方は、キャッチまでご連絡ください。

～編集後記～

今年の冬は、暖冬となった去年とは違い、冬らしい寒さの日が多くなるとのことです。体調を崩さないように、早めに冬支度を行いましょう。

三橋

○鳥栖市・みやき町・基山町・上峰町にお住まいの、障がい者本人、障害のある方を支えている家族及び支援者からの相談をお受けします。

障がいの種別、手帳の有無は問いません。相談は無料です。

<相談窓口開設時間>

9:00～18:00 (月曜日～金曜日)

9:00～17:00 (土曜日)

上記の時間帯以外でもご相談をお受け致します。

事前にご連絡ください。

特定非営利活動法人 総合相談支援センターキャッチ

住所：佐賀県鳥栖市宿町 1041-3

電話：0942-87-8956 FAX：0942-85-9003

Mail：so-sodan@tosumiyaki-sodan.or.jp

新型コロナウイルスの感染予防を徹底し、通常営業をしています。

・来所、訪問相談を希望される際は、ご予約をお願いします。

・対面での相談時には、アルコール消毒・マスク着用をお願いします。

・体温測定にご協力ください。

ご理解とご協力をお願い致します。